

パチンコの魅力をみんなに発信したい 活躍の幅を広げて業界内のマルチタレントに

INTERVIEW
「PS:JAPAN」公式アンバサダー
ひなたさん



昨年、全日本学生遊技連盟が主催した「ミスセブンオーディション」の初代グランプリに輝き、「PS・JAPAN」公式アンバサダーとして業界内のマルチタレントとして活躍しているひなたさん。オーディションを受けたきっかけや、今後の目標について話を聞いた。

——昨年、学遊連主催の「ミスセブンオーディション」でグランプリを獲得しました。応募したきっかけを教えてください。

ひなたさん(以下、敬称略) 高校卒業後は東京で地下アイドルとして活動していましたが、アイドルを辞めてからは芸能活動を一年ちょっとお休みしていました。「また頑張ってみよう！」と思っていたタイミングで、友達が「こんなオーディションやってみよう」とSNSで見つけてくれたのがきっかけです。

——その当時、パチンコ・パチスロの経験は？

ひなた 地元が岡山県で基本的には車で移動することが多いのですが、中高生の頃から「パチンコ屋さん」っていろんなところにあるんだなと思っていて、高校を卒業したら一度行ってみたいと思っていました。卒業後、友だちに誘ってもらって初めて行ったときに、ルパンのパチンコで遊んで結構勝ったんです(笑) それからは友だちがパチンコに行くときについていって、ジャ

ラーなども教わりながら遊ぶようになりました。

——その経験があったから、挑戦してみようと思ったのですか。

ひなた パチンコ・パチスロの楽しさを知っていたこともあって、すごくワクワク

ワクワクしていました。ただ、ライターさんや媒体の存在は知らなかったの、「こんな世界もあるんだ」というのを知って、その世界にあるミスコンに惹かれていました。今までは母や友だちに背中を押されて応募することが多かったのですが、初めて自分から応募してみたいという感情があったことに気が付いて、すぐに応募しました。

——見事、ファイナリストに残りグランプリを受賞しました。受賞した時の気持ち

を教えてください。

ひなた ただ純粹にとっても嬉しかったんです。人生でグランプリを受賞できることはなかなかない経験ですし、辛いことも乗り越えての受賞だったので、発表された瞬間は本当に頑張った良かったなと心から思いました。

——その後「PS・JAPAN」公式アンバサダーとして、業界

内でのお仕事が増えたと思います。現在どのような仕事をしてますか。

ひなた 主にイベントのMCだったり、動画に出演させていただいてます。最近はいよいよ業界を知るための研修として、ホール様でコンパニオンのお仕事もさせていただいています。普段はいちユーザーとして遊んでいるので、お客様と直接交流する機会はなかなかないですし、いろいろなお話を聞いたりして嬉しいんです。昨年からさまざまなお仕事を経験させていただいていますが、楽しくお仕事できているの周りの方々に恵まれているからだと実感しています。それに甘えることなく、自分自身ももっと成長していきたいです。

——仕事のジャンルに関わらず、マルチに活躍しているんですね。

ひなた 業界内でさまざまなお仕事をごこなせばと思っています。演者さんではないので、ジャンルに縛られずいろいろな立場で出演できるタレントというのが、自身の強みだとも思っています。また学遊連でのお仕事が多く、学生との距離も近いので、業界が求めている若年層ユーザー獲得のためにも、多くの学生にパチンコの魅力を伝えていきたいです。若年層がチェックして



ひなた
高校卒業後は東京でアイドルとして活動。約一年半の活動休止期間をはさみ、23年5月に学遊連主催の「ミスセブンオーディション」に応募する。ファイナリストまで勝ち残り、9月に沖縄で開催された最終選考でグランプリを獲得。以降、「PS:JAPAN」公式アンバサダーとして、業界内のイベントでMCを務めるなど活躍している。

続きはデジタルブックで
ご覧いただけます。

詳細はこちら▶